

令和元年
第 97 号

大 鉄 協

9月20日
発行ホームページでも
ご覧いただけます大阪鉄螺卸商協同組合
<http://www.daibyokyo.com>

「地上273メートルから横浜を望む」 太田 裕之

- ◇新三役就任挨拶 2~5
(藤澤理事長、和田副理事長、大山副理事長、
中上副理事長、三木専務理事)
- ◇組合だより 5
- ◇第49回通常総会 開催 6
- ◇支部だより 7~8
- ◇委員会だより 8~10
- ◇FE加工体験セミナーを開催 11
- ◇第32回FE STセミナー開講 11
- ◇随想投稿欄 12~15
(安藤隆治、川西達也、近藤淳、
平野孝幸、藤田政秀)
- ◇第6回合同ハイキング 15



- ◇省エネコストカットまるごとサポート事業のご案内 16
(おおさかスマートエネルギーセンター)
- ◇経営委員会 勉強会を開催 17
- ◇OS会の頁(酒井努、田村友紀晃) 18~19
- ◇2020年版ファスナーカレンダー 19
ねじ手帳 ダイアリー発刊
- ◇第71回野球大会 20~21
- ◇日本ねじ商連 第44期通常総会 21
- ◇シリーズ私の宝物(田原みち子) 22
- ◇表紙のことば(太田裕之) 22
- ◇今後の主な年間スケジュール 23
- ◇協賛広告 24

70年前とは?!

【就任挨拶】



平素は、組合員各社並びに関係各位におかれましては、組合活動に対してご理解、ご尽力を頂き誠にありがとうございます。

第49回組合総会を、増谷前理事長の下無事に終了を致しました。本期より理事長職を拝命致しました、株式会社コムウェル・フジサワの藤澤義弘です。増谷前理事長は、2期4年と長くご尽力され、組合各位を代表して厚く御礼申し上げます。

下名は、政治・経済を絡めて挨拶がとても苦手です。無理に言いまわす事はやめます。

我が組合は、設立から70年近く、元をたどれば70年を優に超え、先人組合員各社各位は継続してお互いに為のなる行動を創り上げてございました。我々は更に将来への継続の一助に携われるように、組合員各位ひとつとなって、共に「全員担当」をキーワードに取り組んでまいります。

直近での関西は、G20大阪サミットでの物流の影響を懸念しておりました。無事に閉会し次は、ラグビーワールドカップ2019開催への一生に一度の高揚感からTOKYOオリンピック・パラリンピック2020へ続く流れです。そして大阪鉄螺卸商協同組合は、70周年の節目へと続きます。前段の将来への継続の節目です。先人への感謝と継続へ繋げるべく、ご協

力をお願いします。

我々組合は、ねじ商業協同組合連合会へ参加をしております。8月にはねじ商連の活動の一環として(大鉄協の活動として)、ねじ流通商社経営実態調査を実地致します。いわゆる国勢調査のように細かく調査をしております。この調査は我々大鉄協、ひいてはねじ商連へ参加されている業界の規模、裾野の広さ、数、平均値をわかりやすく出来うるだけ掌握をして国へ報告をし、我々業界の存在を周知していただくことに意義があります。そのためには、会社規模の大きい組合員は、漏れなく協力をお願いします。

又、細かい設問もありますが、出来うる回答で調査に協力をお願いします。そして回答組合員率を更に高める行動を執って戴きたく、協力をお願いします。

最後に、この機関誌『大鉄協』発刊のルーツは1969年からです。当時は、「大鉄商会報」として岡田総七郎会長の下で創刊しました。この年は現在の大阪鉄螺卸商協同組合の大元から20周年行事を行い、当時は、大阪鉄螺商業会と名乗っていました。

創刊にあたり、岡田会長は文字は大切であり縦と横の繋がりをより深める事が出来ると寄稿されておりました。1948年戦後を乗り越えて11月6日に創立の運びと成了った事へ感慨深くそして、未来への抱負をお話されております。

長くなりましたが、私からの組合員各位並びに関係各位へのご挨拶とさせて戴きます。

【就任挨拶】



就職先をねじ屋として

就職先をねじ屋として
32年目を迎えます。

歴史ある大鉄協の副理

副理事長 和田 正

事長の職責を思うと「私で良いのか」というのがこのお話を頂いた時の正直な気持ちでした。

会社に入社した当時はこの業界になかなか

馴染めず迷惑を掛けるどころか鼻持ちならぬ言動も少なくありませんでした。未だに恥ずかしい気持ちは消えていません。

入社してから数年後にOS会に入会させて頂き、そこから少しずつねじの業界を理解し興味を持ち始めたのを覚えています。それでも我儘な性格はあまり改善出来ず反省の日々が続いていました。

40歳でOS会を卒業し組合活動に参加する機会が増えた頃から組合員の皆さんのが各委員会で活発にこの組合をこの業界を盛り上げようと努力されている姿を見て少しでも自分も力になりたいと思う様になりました。

そして現在は組合のお世話をする機会を頂き、経営委員会と福利厚生委員会の担当理事もさせて頂いております。経営に役立つ勉強会や講演会を計画・開催する経営委員会も大切な位置付けであり、また組合員だけでは無く各社の社員さんも参加する福利厚生委員会もまた組合を理解して頂く上で重要な委員会であります。

特に福利厚生委員会は野球大会、テニス大会、ボウリング大会他休日の企画が多く委員

の皆さんには毎年大変なご苦労をお掛けしております。改めて御礼申し上げます。その他にも4つの委員会があり大鈿協は全組合員が委員を務める皆さんのが運営する組合である事を改めて感じております。あまり出席出来ていない組合員さんも今年は少しでも多く参加、出席してみませんか？きっと楽しい事にも出会えるし何か新しい発見やヒントも見つかるかもしれません。

他の各委員長や委員の皆さんのご苦労も感じ取れ、また他の組合に無い全組合員が委員であり意見が言える素晴らしい組合がこの大鈿協である事を改めて認識して頂けると思っております。

とまあ、相変わらず自分勝手に生意気な事を言う性格はやはり治っていない様で大変失礼致しました。

微力ではございますが大鈿協がどの『ねじ組合』より活発で有意義な組合と思える様に藤澤理事長の舵取りの下、努力致しますので何卒宜しくお願い申し上げ就任の御挨拶とさせて頂きます。

副理事長就任にあたって

【就任挨拶】



この度大鈿協の副理事長を拝命する事になりました。副理事長の打診を受けた時には、「私でいいのか」と相当悩みました。理事を拝命したのが

4年前で、まだ経験も浅く、正直組合全体の事も良く判っておりません。ただ藤澤理事長に声をかけて頂いたからには、理事長をサポートし精一杯頑張る所存です。

この職に就いてからも、長い歴史のある野球

副理事長 大山 寛之

大会の球場の確保等、懸案事項が出てきています。又、来年には栄えある70周年の式典も控えており、打合せも増えるでしょう。色々な課題に直面するにあたり、これまでの先輩方の積み重ねがいかに大きいかという事を実感しています。

継続は力なりと言いますが、今後大鈿協が80年、90年と益々発展していく為の一つのステップとして、微力ながら貢献できればと思っています。皆様方の御指導御協力の程宜しくお願い申し上げます。

出来の悪い私ですが

【就任挨拶】



この度、藤澤理事長の下で副理事長をさせて頂くことになりました。とはいえ、増谷前理事長の下でも副理事長を2期務めさせて頂きましたので、今回で副理事長3期目ということになります。就任にあたっての決意としては、理事長の役に立てる様、頑張るという気持ちです。

ただ、前期も前々期も同様の決意で臨んでいたのですが、“出来ていなかったよ”と指摘される方はめったにおられないで、白状しますと、やるべき事は事務局や各委員会にお任せで、指示された事は一応しますが、それ以上の事をする事はなく、問題が起これば理事長や他の三役に頼って責任回避をするという様な実態だったのではないかと思います。2期4年間何をしてきたのかと叱りを受けても仕方ありません。

そんな私を藤澤理事長は再度副理事長に指

名して頂いたのですから、何をおいても理事長のために頑張らないといけないと思っていました。しかしながら、そんな私がなぜ指名されたのかを考えると非常に不思議なのですが、もしかすると、“出来の悪い子ほどかわいい”と言いますから、それでなのかもしれません。だとすると出来が悪いことは認識されている訳ですからプレッシャーに感じずに務めていけばいいように思います。

ここまでを読み返して気付きました。早速出来の悪さを発揮しているではないですか！しっかり心を入れ替えて頑張りますので藤澤理事長見捨てないで温かく見守って下さい。和田副理事長、大山副理事長ご迷惑をおかけするかもしれませんのが宜しくお願ひします。三木専務理事 何とか助けて下さい。兎に角、懸命に頑張りますので宜しくお願ひします。最後に増谷前理事長、鈴木前副理事長、武田前専務理事4年間本当にお疲れ様でした。

専務理事就任に際して

【就任挨拶】



このたび、専務理事に就任いたしました三木茂晴です。年齢だけは重ねてきましたが、なにぶん浅学菲才で不

専務理事 三木 茂晴

慣れでありますので、皆様のご指導とあたたかい応援がなければこの大役を果たすことはできません。どうぞよろしくお願ひ致します。

前任者の武田様に専務理事とは何をするのかを尋ねましたところ、組合事務局と共に組合

運営を効率よくスムーズに行うための対的な役割と組合会計が主な仕事と教えて頂きました。

組合事務局員も数年前から総入れ替えで若返りを図ってきました。活発な動きができる体制だと思います。ただ、いかんせん私も含め経験が乏しい為、至らぬ点があるやもしれません。お気づきになられたら、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。

組合事務局と共に、縁の下の力持ちになり、明るく開かれた理事会運営を行います。理事長・副理事長を助け、組合に所属している企業様の役に立ち、我々の業界が社会に役立つための一助となるよう努めてまいります。

1期2年専務理事としての役割を果たせるよう努めます。皆様、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

組合だより

◇新社長就任

○東部支部所属

- ・株式会社 互光
代表取締役 鈴木 勝宏 氏
(2018年4月就任)

○本田支部所属

- ・株式会社 村井製作所
代表取締役社長 村井 耕太郎 氏
(2018年9月就任)

○中央支部所属

- ・株式会社 カーマン
代表取締役社長 金田 哲治 氏
(2019年4月就任)

◇計報

○本田支部所属

- ・株式会社 富士鉄工所
取締役会長 山本 壽一 氏
(2019年5月ご逝去)

○九条支部所属

- ・株式会社 筑紫
代表取締役会長 相川 登 氏
(2019年5月ご逝去)

○中央支部所属

- ・株式会社コノエ
創業者 社主 河野 榮 氏
(2019年6月ご逝去)

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご報告致します。

◇組合新規加入

○中央支部所属

- ・日生金属商事株式会社
代表取締役社長 松浦 貴嗣 氏
(2019年4月加入)

藤澤義弘氏が新理事長に 第49回通常総会を開催

当組合は5月22日にヴィアーレ大阪（大阪市中央区）において第49回通常総会を開催しました。当日は組合員54名が出席。2018年度の事業報告や2019年度の事業計画など計9議案について審議を行い、いずれも原案通り承認されました。また、改選期となった今総会では役員改選として新たに27名の理事及び2名の監事を選ぶと共に、藤澤義弘氏（コムウエル・フジサワ）を理事長に、中上真一氏（弘陽工業）、大山寛之氏（オオヤマ）、和田正氏（ヤハタ）を副理事長に、三木茂晴氏（三木製作所）を専務理事とする人事を決めました。

総会当日は総務委員長である宮川勝氏が司会進行を務め、増谷理事長【当時】より開会の辞が述べられた後に奥山淑英氏（サンコーユンドストリー）を議長として選出し、計9議案の審議に移りました。また、審議に移る前には組合事業協力者に対する表彰が行われ、特賞5社をはじめ組合企業46社に対して記念品が贈呈されました。

当日審議が行われた計9議案はいずれも異議なく原案通り承認されました。このうち理事及び監事の選任が行われた第8号議案では武田等専務理事を選考委員長とする13名の委員により別室で協議が行われた結果、27名の理事候補、2名の監事候補が発表され、出席者の賛同を得て承認されました。続いて承認された29名の役員による第1回の理事会が別室にて開催され、新たに相談役・理事となった増谷氏より新理事長として藤澤義弘氏を選出したことが報告されました。出席者の承認を得たのち藤澤新理事長より就任の挨拶があり、「先人への感謝と継続へ繋げるべく、ご協力を願いしたい」旨出席者に呼びかけました。この後総会は藤澤理事長からの提案として退任する7名の役員に記念品が贈呈され、元副理事長の鈴木啓次氏による挨拶をもって閉会となりました。

続いて行われた懇親会では近畿経済産業局、大阪府商工労働部、大阪市経済戦略局など多方



面からの来賓多数を交え、小林三洋相談役・理事による乾杯の発声で開宴となりました。小林氏は乾杯挨拶の中でダーウィンと思想家として知られるクロポトキンの言葉を紹介しながら「当組合は『相互扶助』を目的として掲げている。ますます厳しくなる情勢の中、相互扶助の気持ちをもってほしい」旨話しました。また、藤澤理事長による挨拶では就任挨拶時にも触れられた「ねじ商社流通実態調査」への協力が改めて呼びかけられました。懇親会はおよそ1時間半程度行われ、新副理事長の和田正氏による中締めの挨拶をもって盛況裡に散会となりました。

【第49回通常総会・議案】

①2018年度事業報告、②2018年度収支決算、③2018年度剰余金処分案、④2019年度経費の賦課する額ならびに徴収の時期およびその方法、⑤組合借入金残高の最高限度額について、⑥2019年度事業計画、⑦2019年度収支予算、⑧理事及び監事の選任、⑨その他このうち④・⑤は従来通りの金額及び方法で承認された。⑧は本文に記載。



総会の様子

支部だより

暑すぎ!!!

中央支部長 石江 多加子

残暑厳しい折、皆様いかがお過ごしでしょうか。

中央支部の皆様におかれましては、平素より支部活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。まだまだ暑い日が続いておりますが、30℃越えはかわいいもので40℃越えの猛暑日もめずらしくはありません。どうしても、エアコンでガンガン冷やす事になりますが暑さは個人差がありますし、屋外作業者もおられますのでエアコンがあれば大丈夫とはいきません。

昨今は様々な暑さ対策グッズが販売されています。ファンを付け、衣服内に風を通したり、冷却ベストなど屋外でも暑さをしのげるグッズも多々ございますので、皆様も体調管理に気を付け、快適に業務を行う為にも最新の暑さ対策快適グッズを一度お試しては如何でしょうか。私は風鈴の音が涼しくていいです。

今後の支部の活動としましては、11月に懇親会を予定しております。今後とも支部活動にご協力とご理解の程、何卒お願い申し上げます。

暑い?

九条支部長 平田 政弘

二年連続「暑い」をテーマに支部だよりを書かせて頂いておりましたが、今年は…むむむ!?少し暑いのマシ!?それとも冷夏!?でもやっぱり暑い(>_<)な感じ…そしてタレントの闇営業とやらに端を発して～挙句の果てにその芸能プロダクションのお家騒動にまで発展する事態に世の中が翻弄?されているさなかに執筆させて頂いております。

今年は9月に納涼会の開催を予定しております。数少ない支部活動ですが、支部の皆様、活

動の際には何卒ご協力とご参加のほど宜しくお願い致します。

この暑さいつまで?

本田支部長 赤座 和宏

この号が発行されている頃は、少しは過ごし易くなつていれば良いなあと思いながら汗をかきながら書いております。

4月の支部総会において二期目の支部長をやらせていただくことになりました。今期は副支部長に我が支部の切り札の株式会社小川レール商会の小川氏を迎えて、楽しくマニアックな支部活動をして行きたいと考えています。

報告としまして支部総会は川西会計幹事の推薦の明陽軒で行い、海鮮うにしゃぶを堪能しました。昨年9月には株式会社村井製作所の新社長に村井耕太郎氏が就任されました。支部の先輩方の優しい洗礼を早くも受けておられます。これからのご活躍をお願いいたします。7月には株式会社富士鉄工所の会長様の「お別れの会」が四天王寺において執り行われました。

今後の活動予定としましては9月に恒例の九条支部様との合同ゴルフコンペがあり、10月には支部情報交換会を兼ねました食事会を幹事一同で企画しておりますので皆様のご参加をお願いいたします。

土気上げる納涼会に

東部支部長 本田 裕久

残暑お見舞い申し上げます。平素は支部活動にご協力、ご参加いただき誠にありがとうございます。

さて東部支部では今年も恒例の納涼会を7月26日にアヴィーナ大阪にて開催いたしました。毎年60名を超える方々に集まって頂きビンゴ

などもあり大変盛り上がる行事になっていきます。毎回顔を合わす方々も多数みられ、業界の今の状況や見通し、商品についての話など真剣な表情も見受けられ、有意義な会になってきました。その場で仕入れた情報を活かして、まだまだ厳しい現状が続くようですが頑張ってねじ業界を盛り上げていただきたいと思います。また来年も楽しい納涼会をと幹事一同気合いをいれておりますのでよろしくお願ひします。

今後の支部活動といたしましては、懇親旅行を11月2~3日(館山寺温泉)に、年明け2月7日には新年会を予定しています。お忙しいとは存じますが多くの方のご参加をお待ちしております。

荷が重いなあ

西部支部長 有本 幸介

残暑お見舞い申し上げます。今年の夏も大変暑い日が続いておりますが組合員の皆様は如何お過ごしでしょうか。

今年度より、組合活動に全く興味のない私を

前支部長でおられました㈱三木製作所の三木さんにより外堀、内堀を埋められて全く逃げ道を塞がれて支部長を仰せつかりました有本です。よろしくお願ひいたします。

副支部長に大和鉄螺工業㈱の辻宏二さん、会計幹事はわたくし有本が兼任します。幹事に㈱サンワ・アイの熊田さん、太洋ねぢ㈱の津崎さん、大弘鉄螺㈱の稻員さんの計6名で支部運営をしてまいります皆様どうかよろしくお願ひします。

西部支部としましては6月に支部旅行として淡路、讃岐の旅&支部総会に行ってまいりました。淡路の千年一酒造を見学し、あまり覚えていませんがおいしい海鮮料理(笑)を食べて琴平温泉に宿泊して翌日に金毘羅山参拝です。そして、香川県といえばうどん県ですので讃岐うどんを堪能して大塚国際美術館で世界の名画を堪能してきました。

最後になりましたが、今年度より西部支部の㈱コムウェル・フジサワの藤澤さんが理事長に選任されましたので、西部支部といたしましては全力でサポートして行きたいと思っていまして支部の皆様のご協力よろしくお願ひ致します。

委員会だより

第71回野球大会開催です

福利厚生委員長 西出 優明

残暑お見舞い申上げます。

突然ですが、来年以降は村田機械殿のグラウンドが使用できなくなるため開催の危機あります。藤澤理事長・和田副理事長はじめ色々な方のご協力の下野球大会が継続していくけるよう活動中です。良いご報告ができればよいのですが…。

さておき、福利厚生委員の活動報告です。7

月21日に野球大会予選が村田機械神足球場を例年通りお借りして始まりました。7月28日は台風6号の影響で前日まで雨が降り当日は曇りだったもののグラウンドの状態は厳しく朝の7時30頃から9時過ぎまで福利厚生委員と第一試合のサンコーユーインダストリーA・Bチーム、三笠鉄螺チーム、コノエチームの選手達みんなで水たまりと格闘しながらもなんとか試合を予定より20分遅れで始めることができました。初めての福利厚生委員の人も初っ端からかなり疲れたこと思います。ご苦労様でした。

ベスト4には小林産業チーム、サンコーユーイン

ダストリーAチーム、由良産商チーム、ヤハタチームが勝ち上がり8月25日に準決勝・決勝戦を京都太陽が丘グラウンドにて行います。(8月9日現在)

さて、今年はどこが優勝するのでしょうか?

11月24日には第11回テニス大会を開催いたしますので奮ってご参加をよろしく御願い致します。今年も暑い日々ですが皆様のご健康・ご健勝を祈念しご報告といたします。

初仕事を終えて

広報委員長 尾崎 正洋

平素は広報委員会活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

新元号『令和』最初の『大鉄協』97号が無事発刊出来ましたこと厚く御礼申し上げます。この度、前北川委員長の後任として広報委員長を仰せつかりました岡總(株)の尾崎でございます。何卒よろしく御願い申し上げます。昨期は、広報副委員長を務めさせていただきましたが、前北川委員長に『おんぶにだっこ』の1年でございました。

今年は、5月の大型連休、6月下旬開催されたG20大阪サミットでは、大幅な交通規制、8月には長期のお盆休みが有り、商売の方は『さっぱりあきまへん』でしたね。

さて、第1回広報委員会は、去る7月12日に開催させていただき新体制がスタートいたしました。

8月のお盆休み明けに紙面割付作業、9月初旬にはゲラ刷りの校正を経て、各委員をはじめ関係各位のご協力をいただき初仕事を無事終えることが出来ました。

今後については、来年2月の『大鉄協』98号の発刊、更には来年組合創立70周年を迎えるにあたり、『創立70周年記念誌』の発刊準備も控えております。

その際、組合員各位には各種寄稿のお願いを申し上げる事となります、何卒ご理解をいただき、ご協力の程お願い申し上げます。

ちょっぴり加工体験できます!

労務委員長 梅田 真吾

新しい労務委員会のメンバーも決まり、新年度がスタートしましたが、労務委員長は変わらず、株式会社梅田精密の梅田が務めさせて頂きます。何卒よろしくお願ひいたします。

労務委員会では、これまでFEセミナー各種と工場見学を担当しておりましたが、今年度より工場見学は経営委員会にお任せすることになりましたので、お間違えのないようにお知りおきください。

さて、FEセミナーは、ジュニアコース、スタンダードコース、図面の見方・描き方コース、そして加工体験コースに分かれております。今回は、その中でも一番新しく創設された「加工体験コース」についてご紹介させていただきます。このコースは、実際に汎用旋盤とフライス盤を自分で触り、金属を削る体験をしていただくセミナーです。組合各社様はほとんど加工設備を持っておられないで、金属を削る音やにおいを目の前で感じる機会はめったにならないと思います。旋盤加工では、ねじの切削加工を行いますが、少しづつ切込みを深くしていく、十数回刃物を走らせねじを成形していきます。最後にはナットが入る様に微調整仕上げをするなど、ねじ加工一つですが、その大変さを感じていただけると思います。フライス盤では、穴加工とタップ加工の体験をしていただいております。

このセミナーは、ポリテクセンター関西のご協力のもと、オーダーメイドの研修プログラムをご準備いただいております。本来であれば、「旋盤加工だけでも3日間は必要」ということですので、一日で旋盤とフライス盤の体験をしていただくプログラムは、ほんのイントロ程度なのかもしれません。でも加工に対する興味をもっていただくには十分なセミナーであると思っております。

残念ながら、本年度は既に「第4回FEセミナー加工体験コース」を6月27日、28日に終えました。また、来年度も予定しておりますので、ご興味を持たれた方は、是非体験していただきたいと思います。

令和に相応しい興味溢れる行事を

経営委員長 宮川 勝

本年度、経営委員長を務めさせて頂くことになりましたミヤガワ金属販売株式会社の宮川です。平素は、経営委員会の活動に対し、多数のご参加を賜り、誠に有難うございます。

本年度の活動計画ですが、労務委員会から本年度より引き継ぎをしました工場見学会を9月27日に小川工業株式会社様にて開催致します。現場での貴重な体験を現場を見ながら肌で学習し、日常業務に生かして頂こうと考えております。

又年末には忘年会の前に講演会も企画しており、他業種からの講師を招き、興味溢れるお話をお聞かせて頂ける事と思っております。経営委員は藤澤理事長の新体制のもと委員会のメンバーと共に令和時代の始まりに相応しい活動を企画して行く所存であります。

組合員の皆様におかれましては、当委員会の活動に一層のご理解を賜り、工場見学会並びに講演会に奮ってご参加頂けますようお願い申し上げます。

ご挨拶と今後の行事について

総務委員長 由良 泰雅

残暑お見舞い申し上げます。今年度より総務委員長を務めさせて頂きます由良産商(株)の由良と申します。平素は総務委員会の活動に対し多数のご参加を賜り、誠にありがとうございます。不慣れ故に至らぬ点が多々あるかと思いますがどうぞ宜しくお願ひします。

さて、年内の行事としましては毎年恒例の忘年会を12月6日ホテルモントレグラスミア大阪にて開催致します。豪華景品のbingo大会や催し物を準備して参加者の皆様に楽しんで頂けるよう、総務委員のメンバーと精一杯頑張って参ります。

また、新年互例会につきましては令和2年1月10日にシティプラザ大阪にて関西ねじ協同組合様との合同開催となります。オリンピックイヤーでもある新年を共に迎えて一層活気ある年を一緒に祝えればと思います。

そしてまだ先の話ではございますが、来年12月には大鉄協70周年記念式典が執り行われる予定です。まずは総務委員の皆様と一致団結して目の前の行事を着実に実行し、周年事業へと繋げていければと思いますので、皆様多数のご参加とご協力をよろしくお願い申し上げます。

各種事業への御礼

業務委員長 埼内 龍夫

残暑お見舞い申し上げます。

さて皆様もご存じのとおり9月からラグビーワールドカップが開催されます。おそらく、私の生涯では日本開催は無いでしょう。今からわくわくしています。観戦チケットも入手できましたし、本当に楽しみです。日本では今はマイナーなスポーツになりましたが、テレビ観戦でもその迫力は伝わると思いますので、ぜひご覧ください。

平素は業務委員会の活動にご協力、ご理解を賜りまして誠にありがとうございます。お陰様で恒例となっております手帳、ダイアリー、カレンダーの販売数は例年通り順調に進んでいます。今年は初めて手帳とダイアリーの色を統一しました。今年の反響を来年度の参考にしたいと考えています。その他、共同購買、保険、出版、カーリース等の事業も順調に推移しています事をご報告させていただきます。

組合財源に微力ではありますが、寄与できます様に業務委員の皆様のお力をお借りし、また組合事務局と連携しながら、進んでまいりますので今後ともよろしくお願ひ致します。

FE 加工体験コースを開講 労務委員会 旋盤でねじ作りを体験

労務委員会(梅田真吾委員長)は、3月19日・20日の2日間にかけてポリテクセンター関西(大阪府摂津市)において「第3回FEセミナー加工体験コース」を実施しました。また、6月26日・27日にも同じ内容で第4回を開催致しました。どちらも汎用旋盤やフライス盤など工作機械に触れながら金属加工を体験する貴重な機会となりました。

この催しは当組合が実施する研修事業のうち座学に加えて加工を体験する機会を提供するもので、特にこのセミナーは実際の加工機械に触れることができる内容となっており毎回好評となっております。セミナーは初めに「ねじの基本」として主に加工を行うねじの規格や加工方法について講義が行われ、続けて受講者は指導員による外径削り・溝削りの実演を交えた汎用旋盤の操作説明を受けたのち、基本操作を確認した後に3名1組となってM20(P=2.5)のおねじを加工するねじ切り演習に取り組みました。受講者は練習として実際に機械を動かして手順を確認した上で、あらかじめ



旋盤を操作する受講者

用意されたS45Cのブランクに10回程度切り込み加工を行いました。

午後からも充実した内容が続きました。この日は予定されていた測定機器に関する講義を取りやめ、初めにフライス盤を用いた演習を行いました。演習では同じく指導員による操作説明を受けた後、受講者は基本操作を確認した上でフライス盤による穴あけ加工を行いました。続けてハンドタップによるタップ加工の演習があり、清掃を経て16時頃に閉講となりました。

第32回 FE スタンダードセミナーを開講 労務委員会 今年も西川氏(日本鉄螺)を講師に



講師の西川氏

労務委員会(梅田真吾委員長)は、大阪市中央区の鐵鋼会館において第32回目となる「FEセミナーST(スタンダード)コース」を3月8日・9日の2日間にわたり開講しました。当日は

組合企業18社より40

名が参加。今回も日本鉄螺(株)の西川倫史社長を講師として招き、ねじの規格や材料、機械的性質や熱処理などねじに関する応用的な知識を学びました。

初日に行われた開講式では初めに梅田委員長が挨拶に立ち、途中当組合による「FE検定」

の紹介を交えながら「明日の終わりには修了試験もあるが、継続的な学習が重要となる。セミナーを終えた後でもねじについて勉強を続けて欲しい」旨話しました。また藤澤副理事長(当時)が挨拶に立ち、「このセミナーの目標は『社内ねじ技術講習の先生になる』というものだが、そういう点では教わるだけではなく、教え方もまた持ち帰って欲しい」旨話し受講者を激励しました。

セミナーはねじの規格から始まり、熱処理、機械的性質、表面処理、品質管理をそれぞれテーマに講義が行われました。各单元の講義終了後は演習問題が行われ、2日目の終わりには修了試験が実施されました。また、初日にはセミナー会場近くで懇親会が開かれ、受講者達は和気藹々と交流を深めました。

隨 想 投 稿 欄

旬の明石ダコを食す

(株)ホヅミ

安 藤 隆 治

先日、兄が明石沖へタコ釣りに行き15杯ほど釣ったので「食いきれんからあげる」と連絡があった。

以前から度々船釣りに誘われているのだが私の船酔いと、魚を釣って帰っても妻が「魚を一から捌くと台所が生臭くなる」と言う理由で気が向かず、釣り自体は好きなのだが断っている。兄の思惑としては、実際獲物を見せて私を釣りに行く気にさせようと言う事だろう。

タコをもらいに行くと既に下処理(ぬめり取りとボイル)してあり、中型のタコ1杯小型のタコ2杯の合計600g程もらった。

兄は既にタコぶつ、アヒージョ、タコ飯を作っていたり、その度にLINEで、写真とうまい!のコメントを私に送りつけていたので、それぞれの調理方法や調味料などのレシピも教えてくれた。特にタコ飯がおすすめで、

「旬の明石ダコだけに旨味が濃いぞ!」との事だ。ついでに釣り方や仕掛けの話にもなり「次回は行くか?」と誘われたが上記の理由で断った。

そして早速次の日タコ飯を作る事にした。タコは私が捌いた(うちでは基本釣ってきたり、私が貰ってきた魚は私が調理する事になっている)内臓などは台所が生臭くならない様にすぐビニール袋にいれた。タコをツツ切りにして、兄に聞いたレシピとネットで調べたレシピを照らし合せながら、醤油、酒、みりん、生姜の千切り、タコ、米、水を炊飯器に入れスイッチオン。そして完成。食す。

一口目、うまい、しかし食べ進めていくうちに何かが足りないと思い始めた。ちょっとタコ

が固い?味がうすい?やや生臭い?しかしまずい事はない。何か釈然としないまま完食。妻は美味しいと言ってくれたがお店で出てくる様な味ではない。もっと工夫の余地ありか?旬の明石ダコといえども料理の腕次第と言う事なのだろう。

あと、小型タコが1杯残っているので、今流行のアヒージョでも作ってみようと思う。

タコ飯にしても、ネットで調べてみると色々なレシピが有る事が解る。次は今回とは違う方法で作ってみよう(釣れんかったりして)。

夜間飛行士として

アジアプランニング(株)

近 藤 淳

早いもので、私が夜間飛行士となって、3年余りが過ぎた。累計飛行時間は、300時間を超えたと思われる。飛行士としては十分ベテランの域に達しているのである。

なぜ私が夜間飛行専門の操縦士になったのか、最近よく尋ねられる。それは、幾つかの偶然の重なりの結果に過ぎない(人生のある部分はいつもこう言うことだ。ねじを扱わせて頂いているのも偶然の組み合わせに過ぎない)。今度の偶然を書いておこう。

①3年前に、山の上の不便な戸建住宅を売り払い、高槻駅前の高層マンションに引っ越した。

②数年前から不眠症に悩むようになった。

③家具チェーンに行って、リクライニングする一人用ソファを購入してベランダ越しに置いた。

④音楽を聴けば眠れると思い、アマゾンでCDを購入したそれが「ジェットストリーム」

だった。

以上の偶然が、期せずして準備されて行ったのである。その後の展開を説明しておこう。

私は、それでも毎晩、眠れない日々を過ごす。仕方ないから窓際のリクライニングソファを深く倒して、所在なく腰掛ける。買って来た音楽をかける。部屋の電気を消した時に予期せぬことに気がついた。サッシ窓の向こうにきれいな星が見える、町の灯が無数に揺れる眼下の新名神高速の車列が、山脈の稜線に沿って赤い帯となって流れる。背後に、音を故意的に絞ったボウズのスピーカーからは「ジェットストリーム」の選曲が微かに聞こえる。その夜は、私が初めて離陸した瞬間であった。

不眠も癖になるが、夜間飛行も癖になるようだ。気がつけば、毎晩、操縦桿を握るようになってしまった。夜間飛行にお相手はいない。副操縦士も置かないし、乗客も取らない。気ままな飛行である。現在私が飛行しているエリアは高槻市上空のみである。いつかパリや、ニューヨークの上空を飛んで翼よ、あれがパリの灯だと呟いて見たいところだが、もう住宅ローンが組めそうな年齢でもないので、半分諦めている。

さあ、そろそろ、今晚も搭乗時刻となったようだ。管制室、機長動きます。どうぞ。

犬に毎日癒されます

(有)川西製作所

川 西 達 也

僕達、夫婦には子供がいません。

それで数年前から飼いたかった犬を飼おうと嫁さんに提案したところ、即答で却下されました。しかし往生際の悪い僕は勝手にネットで調べたブリーダーに連絡を取り、ネットで見た牛柄のフレンチブルドッグが気になったので休日に嫁さんに「暇やしペットショップに犬見に行こや」と言い、あらかじめ予約しておいたブ

リーダーの犬舎に見学に行きました。犬舎に着いた時も「何ここ？ 犬見せられても気は変わらん」としか言わなかった嫁さんでしたが牛柄の可愛い子犬を抱っこさせてもらった瞬間にメロメロになり、あんなに渋っていた嫁さんも飼う事にOKしてくれたので、その子犬を家族の一員として迎え入れる事にしました。

犬の世話をした事がなかったので犬を迎えるまでの数週間、ネットで色々調べて必要な物を買い揃えて無事に迎え入れ、犬の名前も僕的には何か意味のある名前にしようと思っていたのですが、迎えに行った帰りの車の中でおっさんのようなイビキをかきながら寝っ屁をこいて熟睡している姿が嫁さん曰く僕みたいとの事で小さい達也で小達(こたつ)と勝手に命名されました。

飼ってから知ったのですが、全くと言っていいほど吠えません。でも、掃除機とウチのベランダで飼っている亀には吠えます。食欲は旺盛で好き嫌いもなく何でも食べます。

外から僕が帰ってきても嫁さんが玄関で出迎えたりはしてくれませんが小達は玄関でお座りして出迎えてくれます。凄く可愛らしいです。

最近では自分の服を買うより犬の服を買う事が増え、大きな連休があれば夫婦で僕が食べたい物や興味のある場所へしか旅行をしていましたが、今は犬OKな宿でドッグランやドッグプール付で食事の場にワンコ同伴OKな宿しか予約しなくなりました。犬を飼ってからは飲みに行く回数も少し減り犬の散歩でよく歩き健康的な生活を送れているような気になってます。

また、いつも決まった時間帯に散歩に行くのでよく顔を合わせる犬友さん達とも仲良くなり、昨年末はお互いのワンコ達を連れて犬OKな焼鳥屋さんで忘年会もしました。結構、手も掛りますが犬を飼って心底良かったと思います。そしてこれからも僕達夫婦は小達に癒され続ける事でしょう。

庭師はドイツ人

(有)平野製作所

平野 孝幸

10年前にマイホームを建てたのを機に、一から庭造りを始めました。本やテレビを見ながら勉強し、毎年数本の苗木を買い足しながらやっと庭らしくなってきたかなと思った矢先、台風21号が直撃し、大きな被害を受けました。庭の木々はなぎ倒され、荒れ放題。何から手を付けたらいいのか途方に暮れていたところ、たまたま『ウチの子、ニッポンで元気ですか?』というテレビ番組に出演していた庭師のドミニクさんに釘づけになりました。

この人に我が家家の庭の再生をお願いしたい、この方ならすべてをお任せできると直感し、番組を最後まで見終わらないうちにドミニクさんの連絡先を探し、依頼のメールをしました。彼は遠いところ、快く引き受けてくださいました。ドミニクさんは旧東ドイツに生まれ、ドイツで庭師のマイスターを得た後、京都の歴史ある庭師の元で修業され、有名な社寺の庭で経験を積まれ、今は和歌山で独立されています。彼は透き通った青い目をして、高い鼻からは想像できない流暢な日本語を使い、頭には日本手ぬぐい、足元は地下たび。我が家に来るなり近くのお地蔵さんに手を合わせる姿は日本人そのものでした。

台風で倒れたミモザやオリーブは伐採覚悟でしたが、ドミニクさんは「枯れてしまうかもしれないけれど、せっかく頑張って生きているんだから切らずにやってみましょう」と根を傷めないように掘り起こし、植え替えて下さいました。一度は諦めたミモザやオリーブも今とても元気に育っています。

我が家に来られた3日間、チョキチョキ、チョキチョキと一日中ここちよいハサミの音を聞かせていただきました。偶然がもたらしたご縁を大切に、これから年に2回、ドミニクさんに会えるのを励みに今日も庭の手入れに精を出しています。

楽しみ?

ニットー金属工業(株)

藤田政秀

下手なゴルフとウォーキング、それが現在の私の楽しみです。ゴルフは一向に上達しません。同伴者に迷惑を掛けてばかりです。「もっと練習せんかい」と言われ続けていますが、それなりに楽しんでいます。

ウォーキング(散歩の延長)ですが、学生時代山登りが好きで奥秩父・八ヶ岳・北アルプスの山々を歩き回りました。自他共に認める健脚でした。結婚して以来登山とは縁がなくなり、そのうち街中ではすぐに地下鉄、タクシーに乗ってしまう有様でした。体力・健康維持の為とジムに通いましたが長続きしませんでした。

50代後半に、前野商会の故前野幸司君から24時間100キロ歩破チャレンジのお誘いを受けました。学生時代に50キロナイトハイキングを経験していてその厳しさを認識していましたので、何度も断っていましたが、到頭参加する羽目となりました。脚には多少自信がありましたが、いきなり100キロは無理だと思ったので、練習として京都迄50キロ、3分割で歩きました。8月上旬の炎天下でしたが手応えはありました。

いよいよ本番当日、10月第3土曜日午前10時、大阪城出発、泉南樽井漁港片道50キロ、往復で100キロの行程です。50キロ迄はタイムも想定内で歩行も快調でした。50キロのエントリーでしたが折り返し点で100キロに変更、遅れて到着の前野君と一緒に歩き出す。しかし60キロ過ぎた辺りから足が重くなり、スピードダウン。気が付いたら一人。「50キロで止めとけば良かった」「眠い、足が痛い」「そもそも何で100キロ歩かなあかんねん」とツツツツ独り言を呟きながら、深夜懐中電灯で足許を照らしながら足を引きずって歩きました。数時間そんな状態でしたが、不思議な事に空が白み始めると元気が出てきて、足の痛みは変わりませんが腕を大きく振り、摺り足で前進できました。

なんとか24時間以内で完歩できましたが、ゴール地点でスタッフから「来年も参加してよ」と言われて思わず「二度と出ない」と暴言を吐いてしまいました。でもあれから7年毎年参加しています。3回目からやっとウォーキングを楽しめる様になりました。

10月の第3土曜日を軸にウォーキングのルーティンを行っています。膝に不安があるので2年間完歩出来ずにいます。1回目から3回目迄一緒に歩いた故前野幸司君に感謝を申し上げると共に、今年は是非達成したいと思っています。



皆様お疲れ様でした！

大鉄協&関西ねじ 第6回合同ハイキングを実施

大阪鉄螺卸商協同組合と関西ねじ協同組合は、合同行事として5月19日に第6回目となる「合同ハイキング」を実施しました。当日は両組合より7社16名が参加。爽やかな風が吹く初夏の空の下、高安山の豊かな自然を満喫しました。

参加者一行は午前8時半に近鉄信貴山口に集合。初めに途中法藏寺などで休憩を挟みながら前回（第5回）のゴールとなった高安山駅を目指しました。高安山駅近辺で記念撮影を行った後に信貴山公園墓地を通り抜け、午前11時前には「農業公園信貴山のどか村」に到着。昼食後、畑大池や斜面に広がるぶどう園を通り過ぎながら下山し、午後2時頃に解散場所であ

るJR高井田駅に到着しました。当日は険しい山道に苦労する一幕もありましたが、参加者一行は豊かな自然を満喫しながら終始和気藹々とハイキングを楽しみました。

この催しは両組合による初の合同行事として企画されたもので、2016年11月の第1回目を皮切りにおよそ2年半をかけて生駒山系を南北に歩く形となりました。なお、第7回はBBQをメインとした行事を企画していることです。

【合同ハイキング世話人＝梅田真吾氏（梅田精密）、田中栄史氏（三協鉄工所）、増谷彰彦氏（増谷ボルト）】



高安山駅で一休み



参加者による集合写真



省エネコストカット まるごとサポート事業



大阪府内の中事業者のみなさま

経営改善の秘策、それは省エネです。その実現のお手伝いをします。

省エネによるコストカットの達成に向けて

大阪府と連携した**省エネのプロ**^{※2}が

経営面も含めて**まるごとサポート**します

最大15人回まで原則無料^{※3} です

省エネ実施の流れ（例）

省エネ診断

実施計画策定

省エネ補助金申請

実施計画見直し
効果把握・検証

切れ目なくサポートします！！

※ 1 本事業は、経済産業省の省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業を活用しています。
実施期間は令和2年2月7日までです。

※ 2 省エネルギー相談地域プラットフォーム支援事業者
(一般社団法人カーボンマネジメントイニシアティブ、一般社団法人省エネプラットフォーム協会、株式会社みのりアソシエイツ)

※ 3 補助金の申請代行及び設備更新等にかかる費用は皆様の負担になります。

—— 気になった方は今すぐ！！ おおさかスマートエネルギーセンター まで ——



大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課内

TEL 06-6210-9254 FAX 06-6210-9259

<http://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/sec/>

おおさかスマートエネルギーセンターは大阪府と大阪市の共同設置です。

おおさかスマート

検索



気象キャスターの正木氏を講師に 経営委員会 恒例の勉強会ひらく



挨拶する和田副委員長(当時)

経営委員会(近藤淳委員長)は、2月12日に大阪市浪速区の「ホテルモントレグラスマニア大阪」において勉強会を開催しました。講師として気象キャスターの正木明氏(気象予報士・防災士)

を招き、「防災に活かす天気予報の正しい見方・使い方」を演題に講演を行いました。

勉強会は初めに経営委員会副委員長である和田正氏(当時)が挨拶に立ち、挨拶の中で「昨年は多くの災害が列島を襲い、中でも大阪は台風21号により非常に厳しい被害を受けた」と昨年を振り返りました。この後増谷理事長(当時)から挨拶があった後、およそ1時間半にわたり講演が行われ、講演は主に「天気予報の見方」「台風情報の見方」「被災時の心構え」という3つのテーマに沿って進められました。

講師の正木氏は講演冒頭において「ここ10年程は毎年のように『観測史上一番』とされる現象が頻発している」と指摘した上で「天気予報はかつて生活情報だったが、昨今では防災情報としての色合いが強まっている」と述べました。気象キャスターでもある正木氏は自身による天気予報の実演を交えながら使用される用語の意味や予報の精度について、また「台風情報の見方」では昨年上陸した台風21号・24号の比較を行いながら進路図などについて解説をしました。

このうち「被災時の心構え」においては、「例えば他国での地震がニュースとなった際『いま

ここで震災が発生したら』と想像し、頭の中での防災訓練をすることにも大きな意義がある」旨話し、平時に備えることの重要性を訴えました。また、救援のあり方について「自助」「共助」「公助」と分けた上で「阪神・淡路大震災の際は共助が大きな力を発揮したが、他人を助けるためにはまず自分が助かっていかなければならぬ。自助できる体制を日頃から作っておくことが非常に大切となる」旨話し、「自助」の重要性を強調しました。講演会は質疑応答を経て、最後に和田副委員長より講師の正木氏に謝辞が述べられ閉会となりました。



講師の正木氏



講演の様子

OS会の頁

犬と私

(株)光商会
酒井 努

私は、あるきっかけを機に犬を飼うことになりました。背中に傷を負った状態で引き取ったため、すぐに病院に行き治療をしました。そのせいか、人にあまりなつくことのない犬でした。名前は、当時発売されたばかりの飲料水「Qoo」から「クー」と命名しました。犬種は少し小さめの雑種です。当時、私は親元を離れ一人暮らしをしていましたが、その生活は一変しました。学校に行き、仕事をして、それ以外のすべての時間をクーと過ごしました。毎日の散歩はもちろん、同じ布団で寝て、迷惑だったと思いますが、時々一緒に風呂にも入っていました。私が旅行に行っている間実家にクーを預けていたのですが、食事、トイレ以外は玄関の前から動くことなく一点を見つめ私の帰りをずっと待っていたと聞かされた時は心をうたれました。

久しぶりに迎えに行くと、バンビのようにピョンピョンと飛び跳ね、体全体で喜びを表現してくれました。共に過ごす時間が長くなるにつれ、いつしか言葉をかわせなくとも、心が通じ合えるまでになり、私にとってかけがえのない存在になりました。

やがて、私も結婚をして子供が生まれ、生活の中心が子供へと移りゆく中で、クーとふれあう時間が少なくなっていました。それでも、いつもの場所で私の帰りを待ち続けていました。クーを飼い始めて18年が経った初夏、いつものように抱っこすると咳をしたので、犬も風邪をひくのかと軽い気持ちで病院へ。そこで表情を曇らせた医師から告げられたのは「余命二ヶ月」と。あまりの突然の出来事に現状を受けとめることができず、もっと一緒にいてあげればと後悔に駆られました。しかし、立ち止まっている場合ではないと、最先端の医療を施し、

毎日、病院に通いました。いつも待たせてばかりで、今さらかもしれないけど、できる限りそばにいてあげたいと仕事以外の時も寄り添いました。奇跡的に一年という日々が過ぎた頃、その時が訪れました。仕事の昼休みにいつものように様子を見に行き背中を撫でていると静かに息をひきとりました。最期の時まで、私を待ってくれていました。

クーと出会って共に過ごした約二十年間の思い出は宝物です。心の底から私を信じ、透き通った純粋な瞳で、私を待ち続けてくれました。そのすべての想いに応えることができず、後悔もしましたが、たった一度の人生の中で、家族や友人と過ごす時間、ひとつひとつの出逢いを大切にしないといけないということを教えてもらいました。

その想いを胸に、さっそく家に帰ったら、いつもより強めに子供を抱きしめたいと思います。

OS会の意義

(株)田村商店
田 村 友紀晃

「うーん、意味があるのだろうか」。これは2年前にOS会への参加をお誘い頂いた際の正直な感想でした。後にこの思いは杞憂に終わりましたが。

世の中には大小様々な会や組合、団体が星の数ほど存在しますが、中でも経営者の2世会という立ち位置は、周囲から厳しい目で見られることが多いように感じます。世間では「これから2世は～」「3代目が会社を～」のような批判的な言葉をよく聞きます。

その一方で、後継者ならではの悩みも多く存在しています。先代との比較、重責、多岐に亘り求められる能力、忙殺される日々、正解がないが故の憂鬱。更に付き纏うのが孤独です。

誰に相談すればいいのか？同じ境遇・世代が

周りにいなない。私も少なからず孤独を感じる事がありました。以前は「名だたる経営者がこぞって相談に訪れる占い師」等というものがテレビで登場すると、懐疑的な立場で見ていましたが今はその気持ちが良くわかります。悩みを聞いてほしい、そして背中を押してほしい。選択の連続の日々であり、皆悩み、孤独なのです。そんな時、私はOS会に加入し、同じ悩みを持つ仲間と巡り合うことができました。

OS会の活動で印象的な場面があります。それは、家族会や勉強会等のメインの活動ではなく、打合せや打上げを兼ねて行う飲み会です。もちろんメインの活動は意義深いものですが、何でもない飲み会の中で私は何度も感動した場面がありました。みな其々事情は違えど似た境遇立場であり、同じ業界で世代も近い仲間です。集まってお酒が入れば、仕事・家庭等の話が尽きません。「～制度はどうやって対応したらいいのか」「～なクレームがあって大変だった」「親子で行ける遊び場所はないかな」等

と話が出ると、同じ悩みを持った仲間や答えを持った仲間、共感した仲間が次々に声をあげてくれます。「～制度はこうやって対応したよ」「うちも似たようなクレームがあって」「～は子供がすごく喜んでくれたよ」何と有り難い。皆も悩んでいたんだ、そして共感してくれる。自分が苦労したことは親身になって教えてくれる。それもネットで調べたような情報ではなく、貴重な現場の生の声を。私は深く感動しましたし、救われたような気持ちになりました。ここにいるのは只の仲間ではなく、同じように毎日を戦っている戦友なのだと感じました。

2019年度OS会のテーマは「未来を問え」です。我々OS会には仕事だけに限らず、其々が今現在抱えている課題や疑問を共有・共感し、話し合い、知恵を出し合い、迫りくる不透明な未来が明るいものであるよう、希望を見出すための仲間が存在しています。

このような会と仲間に出会えたことを非常に幸運に思いますし、深く感謝しています。



業務委員会 ファスナーカレンダー 2020年 ねじ手帳 発刊 ビジネスダイアリー

業務委員会(垣内龍夫委員長)では今年も2020年版となる「ファスナーカレンダー」「ねじ手帳」「A5ノート版ビジネスダイアリー」の制作をそれぞれ進めております(※予約注文は8月16日をもって終了致しました)。商品の概要は下記の通りです。



【A5ノート版ビジネスダイアリー】2020年版

サイズは縦210mm×横148mm、224頁(「ねじ一覧表」として写真付12頁。ねじ重量表及びねじ規格表として40頁。その他は一般手帳に準ずる)。表紙は高級ビニール装で、今年の表紙は黒、リボンは赤・黄の2本(のし袋付)。

【ねじ手帳】2020年版】

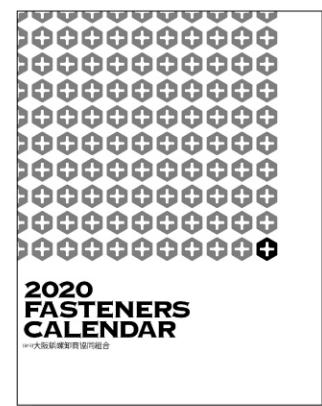
サイズは縦型(縦150mm×横92mm)。224頁(「ねじ一覧表」として写真付き12頁、

ねじ重量表及びねじ規格表として40頁、その他は一般手帳に準ずる)。表紙は高級ビニール装で、今年の表紙は黒、リボンは赤・黄の2本(のし袋付)。

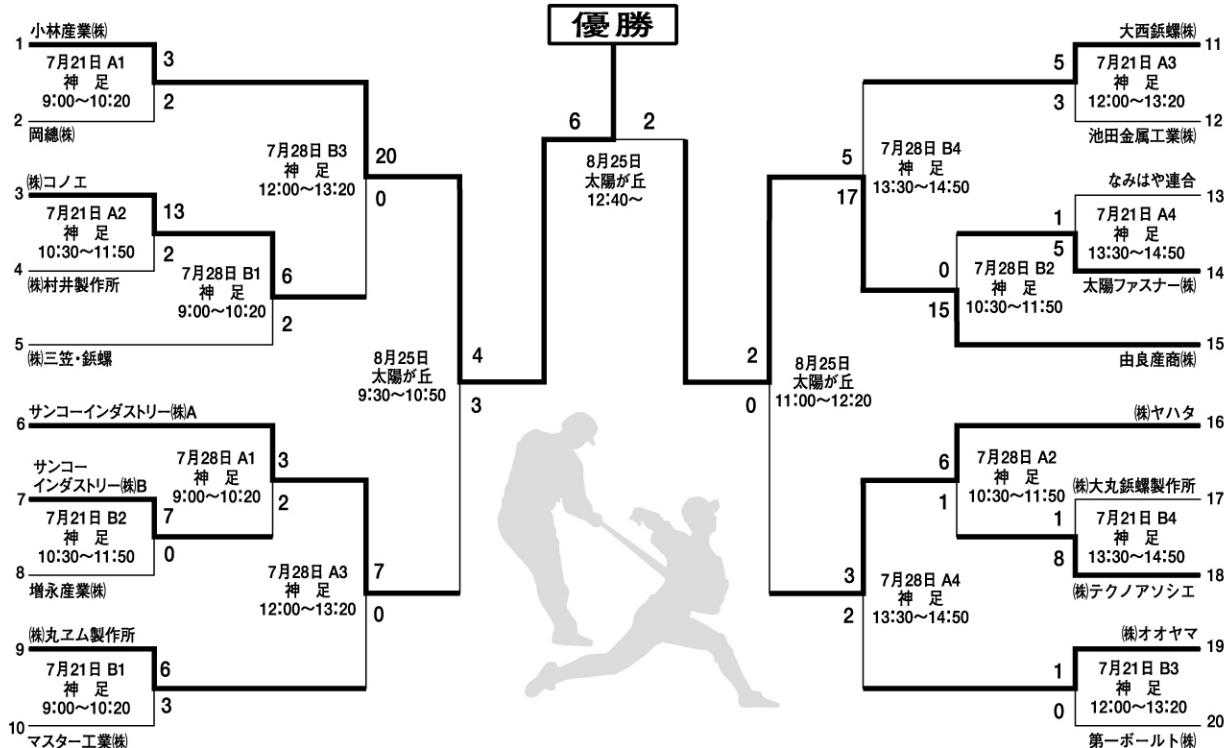
【ファスナーカレンダー2020年版】

サイズはA2判3色刷・縦型・厚手高級再生紙使用・表紙付7頁。

掲載ねじ製品写真是、市場価値の高い製品を選び、かつ一般に広く用いられるよう呼び名と英文を表記。「ねじ一覧表」としても利用できる内容となっている。



大鈑協第71回野球大会



小林産業が初優勝!

第71回野球大会 準優勝は由良産商に



挨拶する西出委員長

福利厚生委員会(西出倫明委員長)運営による第71回野球大会の決勝戦が8月25日に山城総合運動公園(京都府宇治市)で行われました。

れました。当日は計3試合が行われ、小林産業チームが準決勝で強豪サンコーインダストリーAチームを、決勝戦で古豪由良産商チームを打ち破り見事初優勝を飾りました。

当日は少し曇り空となるも秋を思わせる涼しい気候に恵まれ、試合は予定より10分早い9時20分より開始されました。当日の模様をお伝え致します。

▽準決勝第1試合

サンコーインダストリーAチーム3-4小林産業

サンコーインダストリーが2回に先制し、その後も4回表に追加点をあげるも小林産業はこの裏フォアボールからのチャンスを活かして一挙4点を獲得。サンコーインダストリーは試合終了まで残り10分となった最終回で猛烈な追い上げを見せ残り1点の差に詰め寄りましたが、小林産業の吉村投手による好投に阻まれ後一本が出ずに時間切れとなりました。

▽準決勝第2試合

由良産商2-0ヤハタ

1回表を無得点で抑えたヤハタはこの裏2ベースヒットからのチャンスを作るも、由良産商の好守備に阻まれ無得点に終わりました。その後は両者無得点が続く試合運びとなりましたが、4回表由良産商は無死満塁のチャンスからヒットを放ち2点を先制。ヤハタは逆転を目指して懸命に追いかけるも由良産商の固い守備に阻まれ、そのまま時間切れとなりました。

▽決勝戦

由良産商2—6小林産業

“西部支部対決”となった決勝戦は小林産業が1回裏に早速先制。更に3回に1点、4回に2点を追加して由良産商を引き離します。由良産商は満塁のピンチにも崩れることなく好守備で切り抜けましたが、打線がうまく噛み合わず小林産業の固い守備に阻まれ得点できないまま回を重ねる形となりました。勢いに乗った小林産業は5回裏無死満塁から更に2点を追加。由良産商は続く6回の表に2点を返すも、ここまで開いてしまった得点差を埋めることができず時間切れとなりました。



試合後行われた表彰式では副理事長の和田正氏より優勝した小林産業チームに真紅の大優勝旗のほか、記念カップや表彰状が授与されました。優勝チームの小林産業は表彰式が

始まる前、当日応援に訪れていた檜垣社長を胴上げして喜びを爆発させました。準優勝の由良産商チームにも同じく表彰状などが手渡され、来場者による健闘を称える拍手に迎えられました。また、表彰式では監督推薦による個人賞として吉村浩二選手(小林産業)がMVP賞に、田中翔吾選手(由良産商)が敢闘選手賞に選ばれました。



表彰式の様子



優勝した小林産業チーム



準優勝の由良産商チーム



小林三洋氏が新会長に 日本ねじ商連 第44期通常総会を開催



新会長の小林三洋氏

改選が行われ、当組合の相談役・理事である小林三洋氏(第一ボールト株会長)が新会長に就

当組合が所属する日本ねじ商業協同組合連合会(筒井三男会長=横浜鉛螺株)は、7月20日に神奈川県の新横浜プリンスホテルにおいて第44期通常総会を開催しました。総会では役員の

任しました。

小林新会長は挨拶の中で昨今の人材不足に触れながら、「業界を取り巻く状況は厳しいが、最も影響を与えてているのは少子高齢化だろう。人を得る事・育てる事にはコストが掛かるが、業界として給与水準を上げていく努力が必要と考える」と話しました。また流通経営実態調査についても「現在回答率は約70%であり、正しい統計・正しい情報を共有するべく、皆様には協力いただきたい」と挨拶し、同調査への協力を呼びかけました。

シリーズ 私の宝物 「犬がいる幸せ」

田原(株)

田 原 みち子

犬には全く興味のない私でした。

ある日突然、息子(照始朗)から「お母さん、犬を飼わないか?そこまで見に行くだけ」と急かされホームセンターに行きました。檻の中で静かに座っている犬を興味もなく眺めていると、急に息子が「その犬に僕惚れこんだ!2、3日飼ってダメなら僕が引き取るから」と云われ我が家に連れ帰る羽目となりました。生後1ヶ月半のダックスフンドでした。犬の知識など全くなく、その夜部屋の中でお腹を上に向け寝ている姿にびっくり。「この犬どこか悪いんじゃない?」と嫁に電話する始末。“もう飼主さんに安心してるよ”という犬のサインだと知りました。名前はミルと付けました。

半年後ミルの血統書が届きました。出生地は以前住んでいた懐かしい泉南市でした。誕生日は主人の命日である12月16日生まれでした。なんということ!犬と人にもこんな必然の縁があるのだと感激です。

その後、また息子は「ミル一匹で可哀想だからプレゼント」と箱を持参。開けるとシッポの毛がまだ10本足らずの真っ白い子犬が現れました。犬種はマルチーズ&トイプードルのミックス犬でした。名前は“さくら”とつけました。女ばかりの三人家族となって早や4年半が過ぎました。朝夕の散歩ではたくさんの出逢いがあり、80才以上の犬友4人組で月1回の飲み会

も楽しみです。犬達は私が出かける身支度を始めると“またお出かけか”という目で送ってくれ、帰宅すると二匹揃って玄関で躰一杯の喜びで迎えてくれる。

犬は“ワン”としか云えないけれど、人間より人の心や行動を素直に見つめ理解する能力があるので実感するようになりました。ある新聞の夕刊に教育学者・斎藤孝先生の「幸福とは何か?私にとって、それは犬である」こんな言葉が目に留まりました。愛犬ヌーピーをあの世に送ったその日から深くて長い悲しみの日々。そして人懐っこい小犬コロンとの出会い。最後は犬のいる人生の豊かさを楽しんでいるとの結びでした。

私はとても心温かい気持ちになりました。犬たちに感謝。息子たちに感謝。犬がいる幸せをかみしめている84才の今日この頃です。



表紙のことば

地上273メートルから横浜を望む

池田金属工業(株) 太田 裕之

横浜ランドマークタワーの展望フロアは高さ273メートル。現在ではあべのハルカスに次ぐ国内第2位の高さを誇ります。360度全方向を見渡せる展望フロアからは、空気が澄んでい

れば東京スカイツリーから富士山まで綺麗に見ることが出来ます。

ここからの眺望では、みなとみらいエリアの夜景が有名ですが、この横浜駅方面の夜景は地平線まで光の平原が広がっているようで、派手はありませんが美しい夜景を楽しむことが出来ます。

今後の主な年間スケジュール

2019.9

日 時				行 事 (予 定)	場 所
9	8	日	9:00	野球大会 予備日	太陽ヶ丘球場(宇治市)
	11	水	15:00	三役会	鐵鋼会館
	11	水	16:00	理事会／役員懇親会	鐵鋼会館／未定
	20	金		広報誌(97号)発行	
	27	金		工場見学	
10	4~5		9:00	第26回 FEセミナー(図面の見方・描き方)	テクノセンター東大阪
	16	水		第3回 FE検定	鐵鋼会館
11	13	水	15:30	三役会	鐵鋼会館
	13	水	16:30	理事会	鐵鋼会館
	15	金	9:00	第8回 FEセミナー(Jrコース)	鐵鋼会館
	24	日		第11回テニス大会	舞洲シーサイドテニスガーデン
12	6	金	16:30	講演会	ホテルモントレグラスマリア大阪
	6	金	18:30	忘年会	ホテルモントレグラスマリア大阪
2020 1	10	金	10:30	新年互礼会(関西ねじ協同組合様と合同開催)	シティプラザ大阪
2	2	日	10:00	第46回ボウリング大会	弁天町グランドボウル
3	6~7		9:00	第33回 FEセミナー(STコース)	鐵鋼会館
	11	水	15:30	三役会	鐵鋼会館
	11	水	16:30	理事会	鐵鋼会館
4	24	金	14:00	三役会	鐵鋼会館
	24	金	15:30	理事会	鐵鋼会館
5	26	火	14:00	通常総会	ヴィアーレ大阪

*あくまでも予定ですので確認をお願い致します。

編 集 後 記

新元号、令和になり早二ヶ月が経ちました。「十年一昔」と言いますが、まだまだ日本の経済を支えているのは昭和世代の方々です。とは言え、時代の変化が激しいほど、過去の事はすぐに忘れ去られてしまうものなので、新元号の節目に昭和の頃に思いを馳せるのもいいかもしれませんね。

ご寄稿頂いた皆様には心よりお礼申し上げます。
本当にありがとうございました。 (村井耕太郎)

発行所
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10
(ツチノビル)

大阪鉄螺卸商協同組合
電話 (06) 6271-4550

印刷所
〒557-0062 大阪市西成区津守1-12-23
株式会社 ベン・アート
電話 (06) 6567-3700

大阪鉢螺卸商協同組合の 保険相談窓口

大阪鉢螺卸商協同組合では、組合員の皆様のための、保険相談窓口をご用意しております。既にご加入の保険の見直しや、新たにご加入になるときのご相談等を承っておりますので、是非ご活用ください。

取扱商品

医療・がん・傷害保険

生命保険

自動車保険

超保険
超ビジネス保険



火災保険

賠償責任保険



* 生命保険・医療・がん保険のお引き受けは、東京海上日動あんしん生命(株)の商品で
(株)東海日動パートナーズかんさい 大阪南支店にて引き受けとなります。

この他にも多数商品を取り揃えております。
お見積もり、ご相談は無料ですので、
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

大阪鉢螺卸商協同組合

担当：熊谷

〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10

ツチノビル

TEL 06-6271-4550 FAX 06-6271-0514

提携代理店

株式会社東海日動パートナーズかんさい

TEL 06-4963-2813

大阪南支店 担当：井上

FAX 06-4963-2814

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-6-26 大阪グリーンビル4F

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社
大阪南支店 直轄S

TEL 06-6203-0821